

毎日の宿題のこと

記事内容はわたし個人の見解であり、すべての方への有効性は保証できません。

ご意見などの宛先 horikawassw@gmail.com



二学期最初の一週間が終わりました。子どもたちは元気に過ごしていますか？

ばっぶくどんを読んでいただいている方の中には、不登校傾向の子どもさんをお持ちの方が居られます。だから、「元気に学校に通っていますか？」とは尋ねません。

一番大事なのは生活自立ができています。生活には家庭での生活、学校(園)での生活があります。それぞれの生活で、小さなことでも自分ができることに**取り組んでいるかどうか**、それが大事なのです。

☆ 1

お子さんは、自分の氏名、あなたの氏名を言えますか？住所はどうでしょう。迷子になってもお家に帰ることができます。だからこれも自立の一歩です。

小学生なら、自分の名前を漢字で書けたらもっと良いです。それと、生年月日を正しく覚えておくことも必要です。

★ 2

「えっ！」と思われたかも知れません。驚かれるのも無理ありません。でも、普通学級に通っているお子さんの中にも、「お母さんの名前は？」と尋ねると「おかあさん」と答える子がいるのです。

社会生活では色々な手続きで住所・氏名・

生年月日を自署しなければならないことがあります。その時に困らないように、今の内からこれらと保護者の名前を言えることが必要です。

☆ 3

夏休みの宿題を手伝う事については譲るとして、小学生なら毎日の書き取り、音読はできているでしょうか？家族の認印やサインが求められていると思います。

では、宿題プリントはどうでしょうか。毎日、繰り返すことで身について行く種類の学習作業は、それが出来ていないと考える授業について行けないことがあります。そうならないために、まず、答えを教えず、自分の力で取り組ませてください。自主的にできる子は少ないから、家族が見守ることが必要なのです。

もしあなたが「宿題をしないと先生がうるさい」と言うのなら、うちの子は取り組んだけれどできなかったのだということを、まずあなたが認め、学校に伝えるようにしてください。

できているふりをするのは、間違いです。

